日刊（1）（除日曜）　昭和21年6月1日第三種郵便物認可　昭和24年2月28日第2333号運輸省特認　いわき民報　夕刊　昭和33年1月8日　（水曜日）　第3571号

夕刊 いわき民報
発行所
平市田町63
いわき民報社
編集部電381
広告専用電1222

履物と洋傘
小松屋
平市田町 三十米通
電話 1439

水揚げ廿四億円（さんま）
一隻の魚獲高一千万円

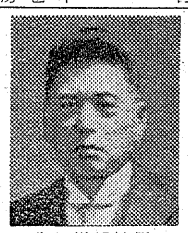
本年のさんま漁は七日で全部終った。本年は豊漁と値段がよかった関係で一隻平均の漁獲高は十六万貫、一千万円と県漁連でみており、出漁船二百四十五隻で二十四億円余を漁獲したことになる。水揚価格は最高貫当二百四十円、最低七十円で平均百七十円だった。漁獲の最高は中之作港吉田義勝さんの第十金栄丸（八五㌧）の二千三百万円。これに次ぎ四倉港佐藤伸さんの第八千歳丸（八二㌧）などが筆頭といわれる。

送炭四百十二万㌧
常磐炭界は好況を持続

昨年一年間の常磐炭の出炭量は四百二十九万三百九十一㌧、送炭量は四百十三万四千百五十一㌧に達し、十二月の送出炭は最高を示した。また新年度の出炭目標は四百二十四万㌧だが、前年四月以降の九カ月間で三百二十五万㌧を上回っており、月三十五万㌧平均は出炭しているところから目標達成は確実と見られている。

一昨年夏ごろから石炭界も好況の波に乗って上昇しはじめ、不景気の声が出た昨年夏ごろにも例年では出炭は下降するのに依然好況を続け、八月に三十万㌧台となったほかは三十四万㌧以上の好成績で十二月には最高の三十九万九千四百七十九㌧を出炭している。また送炭量ではもっとも需要の多い冬期間には貨車の回りが悪く、ピストン列車までくり出して京浜地区への輸送を行って急場を乗り切ったが、その給配車は順調に進み、三十四、五万㌧台の輸送を続け、十二月は出炭同様昨年最高の三十八万百九十三㌧を輸送し、好況を続けている。また炭鉱に働く労務者は昨年四、五月ごろから月二百名程度ずつ増加、十二月現在では一昨年より二万名多い二万七千四百二十二名となっている。平石炭支局の話によると今年は景気の下降が心配されているが、炭鉱界でかが問題だという。また来年度の出炭目標は石炭の需要の減少はまだ余り来年度からどう影響してくるか無いものと見ており、それほど心配されていないようだ。昨年一年間の出炭量は次の通り（カッコ内は送炭量）

▼一月　三十四万五千九百㌧（三十万七千五百㌧）▼二月　三十五万二百㌧（三十三万六千八百㌧）▼三月　三十八万八千三百㌧（三十七万二千七百㌧）▼四月　三十五万三千五百㌧（三十四万七千五百㌧）▼五月　三十六万二千百㌧（三十四万二千五百㌧）▼六月　三十四万二千七百㌧（三十四万四千二百㌧）▼七月　三十三万六千四百㌧（三十四万八千二百㌧）▼八月　三十万二千七百㌧（二十八万四千㌧）▼九月　三十四万九百㌧（三十一万四千七百㌧）▼十月　三十六万五千五百㌧（三十四万六千百㌧）▼十一月　三十八万二千百㌧（三十七万九百㌧）▼十二月　三十九万九千五百㌧（三十八万二百㌧）


大越常磐社長

生産三百万㌧を目標
大越（常磐）社長新年の抱負

常磐炭鉱恒例の新年祝賀会は、地元の名士二百余名招き七日午後二時から湯本自治会館で盛大に行われた。石丸麻務課長開会を宣し、大越常磐社長が大要次のような新年への抱負を述べ、常磐地方開発の協力を要望するところあり来会者を代表して磯野常磐市長が常磐炭鉱の地方に裨益している点を挙げて祝辞となり湯本、平両市のきれいどころが新年を寿ぐ舞踊の披露などあって歓を尽した。

【大越社長の挨拶要旨】▼私は犬年生れでありますが、名犬ではなくて野良犬というところかどうも噛みつくくせがあるから狂犬というところかも知れません。▼今年は犬年でありますから良犬になるように努めたいと思います。常磐炭鉱にとって昨年は忘れ得ぬ年でありました。入山炭鉱と磐城炭鉱が合併して以来色々と苦労して来ましたが、労資の面、経営の面でもようやく基礎が確立し重役陣に寺田、木山、千葉の三君を加えて強化することになりました。▼経済企画庁などで五十年の長期経済計画を樹てておりますが日本は非常におくれている。この計画によると十八年後には七千億の石炭の需要が現在の二・四倍、二億四千万㌧必要になる。石炭業者としてもそれに即応するよう企画を樹てていますが、常磐炭鉱は現在二百万㌧の生産を挙げていますから、五年計画では遡らぐも年産二百六十万㌧から三百万㌧に飛躍させて国民の与望に応える構想のもとに既にこの計画を実際に進めつつあります。この計画を遂行するためには七十五億から二十五億の投資をせねばなりません。▼石炭と共に地方産業の開発を起すため、去る二十九年八月、石炭業者が集って低品位炭活用の道を考え、四十七億円投じて共同火力発電所を造りましたが予定より早く十一月二十日完成オール運転して居りますが、まだまだ電力が必要であります。▼小名浜商港の一万㌧岸壁が完成し貿易の道も開かれたが、輸送面を開いただけで総合開発は出来ない。今後とも手をとり合い地方一体となって開発に尽すべきだと思います。常磐炭鉱もその理念のもとに今後に対処して行くつもりであります。

寸言

▼豊漁のさんま漁が七日で漁期が終った。水揚げ二十四億円という莫大な数字となって現れ、出漁船二百四十隻と見て一隻平均二千万円の魚獲高というから、石城のバマにさんま景気があふれた。▼石炭の送炭量も四百十二万㌧と目標を突破し、各ヤマともボーナスは前年を遥かに上回ったようだ。ハマとヤマが好況だったから、石城地方は金融引締めなど何んのその、暮れから正月へかけての消費面は昨年の神武景気を上回るものだった。今年もこの波に乗って行きたい。▼東支那海へのサバ漁船二十八隻と決る。これで中型漁船がさんま漁から休みなく周年漁業の道が拓かれた訳。初年度は是が非でも豊漁にしたい。

天気予報（八日）

【今晩】【明日】北西の風、晴時々曇。西風、晴から次第に曇ってくる。

八茎専用鉄道敷地
六千二百坪買収決る

四倉町旧鉄八茎鉱山から生産品を運ぶ玉山―四倉間の国鉄専用鉄道の拡張敷地は、工事を行う磐城セメント四倉工場で土地買収交渉を重ねていたが、七日までに玉山、百田、中島、千才地区の六千二百坪を反当六十五万円の割で買収することに決った。残る七井田地内の千五百六十坪も十五日までには決る見通しとなった。

四倉町の成人式

マラソン大会も挙行

四倉町の成人式は十五日午前九時四倉小校社法室で開く。適齢者三百五十九人中出席申込者六十人。終って同町連合青年団主催の四倉町内一周十五㌔のマラソン大会を行う。参加十五チーム。

常磐市成人式

記念品を贈る

常磐市の成人式は十五日午前十時から湯本公民館で行う。本年の成人者は六百六十一名（男三百二十名、女三百四十一名）で記念品贈呈のあと同市出身東北大教授中川善之助氏の講演がある。

公営バス運営案

内郷市会も議決

内郷市新年初の臨時市議会は八日

謹賀新年

福島県クリーニング環境衛生同業組合

謹賀新年

福島整肢療護園長
大河内一郎

謹賀新年

常磐炭礦福島県販売株式会社
取締役社長　阿部政右衛門
平市田町電三七・三七

平市飲食業会
会長　金子松男
副会長　加藤武久
同　鈴木勝博

社徳一島石
財団法人
平市白銀町電650
理事
石島徳一長　猪狩精治
根本貞治　小貫数馬
五十嵐雄二　市川祐男
橋本憲司
監事
小松茂　市井茂
橋本義司
事務局
石島富士雄　仲田礼明
渡辺誠
石島公民館
教学部・体育部・技芸部

総理大臣賞授賞の
洋菓子とパン
市川パン
喫茶部を御利用下さい
平市中央通り　電九三六
平市三十米大通　電一八二六

福島県自動車整備振興会平支部
会員一同

平税務署
署長　熊谷治郎
総務課長　伊藤左武郎
外職員一同

東生タイヤ・JIS工場　運輸省認定自動車小型二級整備工場
日東タイヤ・オリエント号・ライラック号代理店
各種小型自動車純正部品販売
（福島ライラック商会）
合資会社　千葉タイヤ商会
代表者　千葉計二
外従業員一同
営業所　平市新川町六　電七八　工場　平市常根町四の七　電一三三五

東支那海へ廿八隻出漁

目下操業中の八隻は何れも好漁

東支那海のさば一本釣漁業についての組合役員と出漁船主は六日磐城市県水試場で県出漁者組合長佐藤仲氏ら三十人が出席し出漁の具体策を打合せた。本年同漁業に出漁するのは四倉港八隻、江名五隻中の作五隻、小名浜十隻の計二十八隻で、すでに八隻が出港し江名白鳳丸（一三〇㌧）と小名浜第五大勝丸（八五㌧）は操業をはじめており、他の二十隻は二十日から二十五日までの間に全部出航し、月末まで鹿児島、表崎両港にそれぞれ集結、現地で船団を組織し本格的な漁業をはじめることにした。佐藤仲組合長の話＝先発した白鳳丸からの連絡（四日鹿児島港発）によると往復十日間の第二航海で二万五千貫を漁獲百二十万円をあげた。また第五大勝丸が長崎港から寄せた連絡によると現在巻網による漁があるので値段が安く貫当八十円―百円だが巻網漁は十五日に終るので、その後は貫当五十円になる見込みとあり、さらに棒受漁業は強風で操業の見込みがなく一本釣は極めて有望だという。いろいろな事情を総合すると一カ月一隻平均の漁獲は最低三百万円を下ることがない見通しで前途は明るい。

なお佐藤組合長は去る二十八年第二千歳丸（四〇㌧）で同方面のサバ一本釣漁業を行った経験者である。

小型指導船
建造方を陳情

県東支那海さば出漁者組合（組合長佐藤仲氏）は六日の役員会で小型指導船を急いで建造するよう決議、県水試を通じ県に陳情する。

本県の指導船磐城丸は大き過ぎて小型、中型漁船の漁業には指導の役割を果していない。茨城県では小型指導船平和茨城丸（一〇〇㌧）を造り二年前から東支那海の漁場や、さんま漁場の調査を行い効果をあげている。本県では昨年のさんま漁業に民間船を借りて調査したが、沿岸漁業専門の指導船として七十㌧級の船を建造してもらいたいというのである。

葉たばこ納付
13日から受付

専売公社平出張所取扱いの今年度産葉たばこ納付受付は十三日から二十二日まで（十五、十九の両日を除く）行う。関係市町村は平常、磐城、四倉、好間、内郷。

水道講習会

県厚生部主催の水道講習会は十一日午前十時から平保健所会議室に管内市町村の水道管理者、学校、事業関係の水道管理者約二十名が集まって開かれる。

平商友会新年宴会

平商商友会（会長宮川義二氏）恒例の新年宴会は十二日午後五時から平市三丁目谷口で開く。会費八百円。

御礼

「百円でテレビと家庭電化器具の当る歳末年始謝恩福引大売出し」に際しては皆様の絶大なる御支援並に御愛顧により盛況裡に終了致しました事は厚く御礼申上げます
何卒今後共よろしく御声援と御引立の程御願い申上げます
一月八日

協同組合　平銀座サービス会

▽特賞　東芝テレビ十四インチ　双葉郡広野町下北迫新町　谷平シゲ様
▽一等　電気洗濯機　平市八幡小路　渡辺節子様

民報映画案内

◇平市　八日まで
★世界館（六・五八）桃太郎侍（八・四〇）有楽町で逢いましょう
★東映劇場（六・五一）稲妻小天狗（八・二九）謎の蛇姫屋敷
★ひかり座（六・〇五）青い潮（八・一五）わが愛は終りなし（十二日まで）
★平館（七・〇〇）裸女と拳銃（八・四〇）嵐を呼ぶ男
★聚楽館（六・五五）陽はまた昇る（九・一五）大荒原
★民劇（六・一五）社長三代記（八・三四）地球防衛軍
★平文化ニュース（八・二〇）総天然色まんが　きよ子ちゃんの日記（十二日まで）
◇磐城市湯本
★湯本座　夜六時二〇分　ザンザブク　反乱　野望に燃える男（十三日まで）
★三崎座　夜六時二〇分　二本足の魔人　すっ飛び五十三次　青空娘（八日まで）
★磐城座　夜六時二〇分　恋風道中　謎の蛇姫屋敷（八日まで）
★中劇　夜六時二〇分　誘惑　憲兵とバラバラ殺人　修羅八荒後篇（八日まで）
◇磐城市小名浜
★国際　夜六時二〇分　雪の渡り鳥　続青い山脈　天馬小太郎
★磐城座　夜六時四九分　雌花　燃ゆる肉体　大相撲九州場所
★東映　夜七時二〇分　謎の蛇姫屋敷　赤穂義士
★金星座　夜五時三五分　娘三羽烏　侍ニッポン　童貞社員とよろめき婦人
★銀星座　夜六時二〇分　黒水仙　グレンミラー物語　人工衛星宇宙に挑む（九日まで）

春の七草
（下）

佐川定次郎

「ナズナ」（十字花科）市外の路傍、庭隅、農道などに自生する越年生草で、同属に「ぐんばいなずな」「ひめぐんばいなずな」（ともぐさ）「ナズナ」の実が三味線のバチ型なのと違い軍配型をしているのですぐ見分けられます）がありますが何れも食用を食べられます。花は細かい白い十字花です。「ナズナ」類はビタミンB1B2Cおよびカロチンが多量に含まれていますので、早春の食物として声を大にしてお奨め出来ます。「ナズナ」のおひたしを食べると真実に春が来た感が深くなります。なおこの全草の煎汁は止血剤として、婦人病諸症に使用されます。

なずなぐさ花ざきにけりおも方もそ存じの草で、路傍や畑の隅などに多く自生する越年生小草です。水分の多いなよなよとしたこの草が、霜にも雪にも堪えて冬を越すのですから、強いた生活力です。この草は味噌汁に入れ、おひたしとして相当美味ですし、不思議なのは味噌汁などに入れて食べるとお乳が多く出るようになることです。また盲腸炎もこれで手術せずに治った人もあります。昔の人は「ハコベ」を焼いたものに食塩を混ぜ「ハコベ塩」といってはみがき粉の代用としました。

「ほとけのざ」「タビラコ」「すずなしろ」（きく科）「タビラコ」（くちびるばな科）の「さんがいばな」（二名ほとけのざ）（むらさき科）の「きゅうりぐさ」（一名たびらこ）などが担ぎ出されましたが、後の二種はとても食べられるシロモノでないというわけで遂に「タビラコ」に軍配が挙ったのです。「タビラコ」は畦などに自生する、淡緑色の越年生草で「たんぽぽ」によく似ていますが、茎も細く葉も小さくなよなよとしています。葉が佛の台座状に浜山重なりますので「ほとけのざ」の名が出た所以です。早春枝端に黄色の舌状花ばかりの頭状花を咲かせます。本種は全株無毛。やはりお浸しなどよいです。少し苦味はありますが、捨て難い味があります。同科に「おにたびらこ」があり、これは全草軟毛が生え褐紫色で形も前種より大きいものですが同じく食用されます。

「すずしろ」「ダイコン」（十字花科）蔬菜で存じのもので二年生植物です。葉菜と根部を食用にするほか、大根をおろして、それに水飴か、白砂糖を少し多く加えて混ぜ合せた汁は咳どめとしてよく効く甘い良薬です。少しく辛味がありますが、お子さん達は嫌うかも知れませんが、飴や砂糖が多量入っているのですからたいへんなことはないでしょう。なお大根おろしはよい消化剤となることは何方もご存じのことでしょう。

「すずな」「カブ」蕪（十字花科）で越年生の野菜でありまして説明の要はないでしょう。

以上が春の七草でありまして、正月六日のタと七日の朝、摘んで来た七草をまな板にのせ七草なずな唐土の鳥が日本の島に渡らぬうちに……ストトンストン」とうちはやし乍らすりこぎでたいてから粥に入れ神佛に供えて食べます。これを七草の節句又は若菜の節句といまして五節句の一に数えられます。なお七草が全部揃わなくても手に入ったものだけで結構ですからやって見て下さい。こうした良い風習は永く後世に傳えたいものと只管念願してやみません。

一・四・一九五八・

正月競輪は最高記録

三十二年度純益七千六百万円か

七日に終った平市一月競輪は好天続きの正月に大盛況、前節三千三十八羽、卵九十九コ、六万三千円、二日十六万八千二百円、後節三千二百八十六万九千五百円、合計総売上額六千五百九十四万七千七百円という開設以来最高を売上げ、今年は金運の好い年だと当局は大喜び今後二、三月は四市組合に諮すから、これで三十二年度平市競輪事業は一応決算の見込みがついたワケで、二、三月の賞与料を六百万円とみて本年度競輪純益は七千六百七十万円になる計算。これは当初見込純益の五割増、二千五百万円を超える純益だ。

なお一月競輪後節の穴は初日五日の四レース（6―4）二万二千七百三十円、五レース（5―6）一万二千九百三十円。

トラックから振り落され死亡

去る二日夕、四倉駅前で四倉町河野組トラック＝運転者四倉町本町平野正雄（35）＝から振り落され後頭部をうった同組下請け職高橋千尋さん（三）＝四倉町本町＝は六日夕同町額賀医院で死亡した。原因は無免許運転によるもので、四倉派出所では業務上過失致死、道路交通違反の疑いで平野運転手を取調べた。

鶏、卵など33件

鈴木が自供

平署では去月二十日午後六時頃平市下高久大字鳥場五無職鈴木武夫（三）を鶏ドロ現行犯で捕え余罪を追求していたが八日、昨年七月中ごろから平市下高久字鳥場三三藤業矢部清一さん（五）の鶏小屋から鶏二羽（千八百円相当）を盗んだのを始め、平市内の農家、一般家庭の鶏小屋から卵九十九コ、六万三千円相当を盗み、遊興費に当てていたことを自供した。

盗み13件自供

昨年夏以来四倉町を荒した窃盗容疑者として平署四倉派出所は十二月二十四日同町北向無職前科二犯市生れ＝を捕えたが、七日までに三件ことと坂田茂（三）＝群馬県館林十三件の窃盗を自供した。四倉町は旧正月を前にホッとしている。

テレビは広野の谷平さん

七五三祝に口紅を買った二枚

平市銀座商店会が行った年末年始大売出しは、特賞にテレビをつけて買入客をあおったが、話題のテレビは双葉郡広野町下北追新町谷平シゲさん（三）に当った。

新年早々テレビのお年玉を獲得した谷平さんは大売出し最終日の三日、旧の七五三（四日）の晴着よし子さん（七）の化粧用口紅をあこう薬局で求めた抽せん券二枚のうち一枚が特賞の大当りをとったという二重のおめでた。商店会では地元市民に当らせたかったと多少残念そうだったが平市の消費地域が広く双葉まで伸びていることが立証され、八日代（四日）の晴着よし子さんの化粧した。谷平さんは別にくじ運は強い方ではなくまさか当るとは思わなかったというから、無欲が金的を射止めた訳。なお一等の電気洗たく機は平市八幡小路七五渡辺節子さん（三）に当った。

忘れ物、一日十件

平駅 殆んどが手袋

平駅改札係で昨年十二月二十八日から本年二月七日までの忘れ物を調べたところ、わずか十日間で九十八件だった。これは普通の一カ月の件数に匹敵する。遺失物の主なものは手袋、洋傘、帽子、風呂敷包で昨年同期に洋傘が一番多かったのに対して今年は手袋が七十%で一番多かった。このうち三十件が持主に返されている。一日平均十件という忘れ物に列車の乗下車には必ず持物を確認するよう乗客に呼びかけている。

年賀郵便は十日打切り

年賀郵便の取扱いは十日で打切られるが、平郵便局で十二月二十日以降一月七日まで取扱った年賀郵便は七百十七万千通に達し、昨年より七十六万通上回っている。年末年始と多忙を極めた平郵便局郵便課では県内へ来る郵便物の集配局に指定されただけに、この期間中に雇ったアルバイトは延九百名で昨年より四百名近く多かった。また平郵便局管内の旧及新市内の四十九のポストと窓口で受付けたものは七十六万二千九百三十三通で、昨年より二万二千七百四十八通多かった。

簡易保険四十周年記念慰安演劇会

内郷で開く

内郷郵便局後援簡易保険制定四十周年記念利用者慰安演劇会は浜村喜子一座を招き十三、十五日の両日同市宮町佐川屋で午後一時、同六時半の一日二回行う。入場料は四十円。

人事消息

▼福島トヨタ自動車株式会社平営業所＝平市材木町＝所長に四倉町仲町新妻政雄町議（同会社取締役）が就任した▼呉羽化学工場長から呉羽化成の常務取締に栄進の高橋長厚氏と、新取締役綿工場長清山武一氏は新任挨拶のため今八日来社。高橋常務は十二日午前十一時三十一分植田発上り列車で本社へ赴任する。清山新工場長は副工場長から栄進。

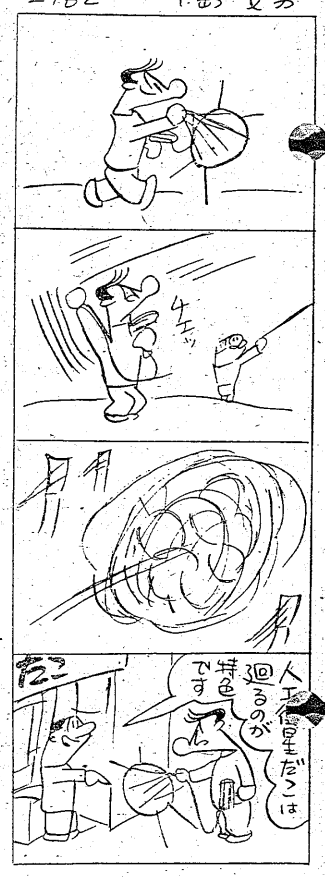
サンマ船無事引航

平市塩屋崎南東八十五マイルの沖合で操業中スクリューに延縄をからみ航行不能となった、磐城市中之作松本茂さん所有のマグロ延縄漁船第五北洋丸（八五トン）＝二十名乗組＝は小名浜海上保安部から救助に向った巡視船〝あさちどり〟（二百トン）に引航され八日午前八時小名浜港に無事帰った。

ワラボッチ焼く

磐城 放火か

八日午前零時半から同一時十五分までの間に磐城市大原地内に積んであったワラボッチが前後二回にわたって三カ所から燃え上った。このワラボッチは五百坪の間隔を置き積んであったもので磐城署では放火事件とみて捜査中。



故父片寄浅次郎葬儀の際は御多忙中にも拘わらず遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御供物御香奠を賜わり誠に有難う御座いました
早速挨拶の上御礼申し上ぐべきの処略儀ながら紙上を以って御挨拶申し上げます
昭和三十三年一月六日
四倉町舘下
喪主 片寄雄市
佐藤真之助
親戚代表 片寄常吉

亡夫水野寿雄葬儀の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御供物御香奠を賜わり誠に有難う御座いました
昭和三十三年一月八日
平市四軒町二
施主 水野貞子
外親戚一同

近代の人の時計
小名浜金光堂

菓銘 平五萬石 あやめ樹
認可公園 平宅地建物取引所
平市大畑小路踏切際色川材木店内電三六一
いつも新鮮な牛豚肉を配達迅速
倉庫・鎌倉店 戸神特約 緑屋
本店平市電 月9 丁3 -5 中7
支店平市電 週4 央9 中7

和食はおッユ 洋食はスープ
でコックの腕がわかると申します。藤越食堂のポタージュはポテト、クリーム、トマトソース、ビンズなど各種のものを交替に出しています。
○ポタージュ 五〇円
○コンソメ 五〇円
○和定食（五品付） 一〇〇円
木曜特売味淋漬沢庵百匁二〇円
藤越
小名浜平市

本日は従業員慰労のため全店公休をさせていただき大へんご迷惑をおかけ致しまして申しわけございませんでした
明日より更に皆様の衣料生活の良きご相談相手としてつとめさせていただきます
☆防寒衣料値下り品
毎日店頭店内に発表いたします ご期待下さい
大黒屋

すき焼 小料理
新装開店
まねぎ
常磐市吹谷 電二三四の乙
コーヒー 洋酒の店 カド
立体音楽
平市田町
電二三一
午前9時より
午後12時迄

ラジオ　8日

◇NHK　第一
七・三〇　話の泉　堀内敬三他
八・〇〇　ラジオ芸能ホール❶漫才てんや・わんや❷落語「五人男」今輔❸歌　若山彰、勝太郎、三波春夫
九・三〇　モルダウスラブ舞曲　より　N響
◇NHK　第二
六・一五　中小企業の経営チェックリスト❸金子有造
七・三〇　「伊豆の踊子」小説◇「平家物語」富倉徳次郎
八・〇五　ラジオ家族会議「新しい年にかける希望」三毛猫ホームズ他
九・〇〇　ラジオ劇場「落城」宇野重吉他
◇ラジオ福島
七・三〇　歌のトランプ
八・〇〇　素人物まねコンクール
八・三〇　浪曲忠臣蔵「不破数右衛門」口演梅中軒鶯龍
九・〇〇　明色アベック歌合戦
九・三〇　愉快なトリスバー

100貨店

ムカシ3S時代というてことがいわれた。スポーツ、スクリーンセックスだったと思う。当今は3D時代だという。ドリンク（飲む）ダンス（踊る）ドライヴ（自動車の運転）いわばドライ時代の象徴か。のみ、うつ、買うの類いである。マネービル（金づくり）マンガ（漫画ブーム）マネキンの三M時代？等もあるが、こういったものは幾らでも思いつく。交通事故の多くなったのも時代的特徴である。その原因は三つ、これを3SDM時代という。スピード違反、ドリンク運転（酔どれ）無免許運転のそれである。それに大きくなると4S（シスターとよむ）時代である。天に第四の星スープトニック（人工衛星）地にシスターボーイ、シネマスコープが大はやり、てんやわんで何んとオヤ、メスのヒスが多くなったことか。

（龍人）

謹賀新年　昭和33年　1958

ビニールパイプ工事
長瀬ポンプ店
勿来市植田町　電（植田）353

株式会社
勿来食品青果市場
勿来市窪田町　電8

安田屋呉服店
勿来市植田町本町　電14

資本金会社
松屋呉服店
勿来市植田駅前　電309

大和屋衣料店
勿来市植田町台町　電316

洋服洋品の店　買い良い
オノヤ衣料店
勿来市植田町本町　電話二二番

改装完成
菊多館
電話七七番

うえた館
勿来市植田町　電五二七

植田主要食糧配給組合
理事長　菅野徳蔵

樋田建設株式会社
取締役社長　樋田清
勿来市植田町　電四六五

磐城貨物自動車株式会社
植田営業所
勿来市植田町大字植田

株式会社　中根砂利店
代表取締役　中根覚衛
勿来市植田町釜畑　電（植田）二七

赤津建材砂利部
赤津馬次郎
勿来市植田町本町　電（植田）二〇八・二三八

勿来商工会
会長　赤津修一
副会長　小林英郎　安島峯三
同　西山金作
会計　羽山松之介

履物卸小売
山田屋商店
勿来市植田町本町　電二三〇

福島日産自動車KK特約販売店
有限会社　平和商会
代表取締役　合津定之
勿来市植田町金畑　電四六

丹野家具店
勿来市植田町本町　電二〇一

植田漁業協同組合
組合長　渡辺兵左衛門

勿来漁業協同組合
組合長　正木勘

磐城通運株式会社
植田支店
支店長　坂本喜

薪炭　ベニヤ板
秋山材木店
秋山市造
勿来市植田町　電六二番

土建資材　セメント瓦　旭板硝子　衛生陶器
煉瓦　陶管　煙突　スレートタイル　其の他
中屋建材商店
勿来市植田町中町　電一番

テレビは（技術と信用を誇る）
胡口ラジオ店
勿来市植田町本町　電二七八

味噌醤油醸造元
株式会社　丸亀坂本商店
勿来市植田町　電二一〇

カメラと写真材料
緑川カメラ店
勿来市植田町鮫川橋側　電四三九
錦町支店　電五五五

文房具と力バンの店
東京堂文具店
山崎光三
勿来市植田町　電二四一

畳表　上敷　フスマ紙
山口屋
勿来市植田町　電話一〇六

植田　一市　バ
電四〇

清酒稲万歳醸造元
古川酒造場
勿来市植田町　電（植田）一六

銘酒清福
鷲酒造店
勿来市植田町　電三

DPはタナカ
新しいDPは富士
シャープテレビ・東芝テレビ・ナショナルテレビ・コロムビアテレビ・シャープテレビ・日立テレビ・ゼネラルテレビ・サンヨーテレビ・ビクター
テレビ　後顧のお求めは信用のおける当店へ　買いたい一流メーカー各社の出来るアフターサービスの完備した一流メーカー品をお選び下さい
※詳細は最寄りの弊社代行店・特約店へご相談下さい
一流メーカー各社代理店
田村無線　平市　電話1636の476番

左党に適した男らしいビール！
それが女性にも好かれる
タカラビール　です

宝石入りの最高級品
毎月一〇〇〇円でお手許へ！
三菱ミシン
五〇〇円月掛の後渡と違います今スグ…最高級の三菱ミシンが僅かの掛金でお使いになれます
初回金千円で即納！
草野ミシン商会
平市南町通り　電960

テレビ　特約店　コロムビア　ビクター
天地堂
平和通り　電589

薬の御用命は…
小野薬局へ
平市四丁目　電一四四（オヒトヨシ）

カラ紙カベ紙の御用命は
㊤松崎商店へ
平市新川町　電一七二

臭のない　音のしない　衛生的な
時代の尖端を行く最新型タンク車をご利用下さい　平市役所公認
平衛生社
平（電一六〇二）四倉（電二四九）

全国清酒品評会　優等賞受領
したしまれている　うまい酒
松の友
醸吟場　豊田酒造　平市野草

店員　求女工
募集▽高校卒▽履歴書持参委細面談
平市材木町　電七〇九　武田楽局

渡辺工業所
大黒風呂釜製作所
平市正月町一九の三　電一八三

男子事務職員募集
▽年令　二十四、五才位　▽学歴　高卒程度
▽市内在住又は二十分以内で通勤可能な方
▽一月十一日までに履歴書持参ご来社下さい
ダイヤディーゼル代理店　陸舶用ディーゼル部品　ピストンリング
興和商会
平市三丁目平和通り　電一七四六
本社　磐城市江名中ノ作　電一五五、一〇五
江名製作所